

「めざせ 日本一！」Ⅴ
— 自発的な考動・整理・整頓 —

「幸せを願って」

NO.284

H30. 3. 1(木)
(株) ユ キ
ダスキン新居浜支店
社長 小野 正師

「ありがとう、50周年！ Ⅲ」

合掌 今年の冬の異常に厳しかった寒波も峠を越し、春の兆しがあちこち感じられる様になり来ました。梅の花もポツポツ開き出し、菜の花や他の草花も一斉に咲き誇ってくるでしょう。雨が何度か降り、三寒四温を繰り返しながら温かい春が間違いなくやって来る。有り難く、嬉しい事です。

今、2月27日のハーティさん春期政策勉強会を終え、ホッとして帰って来た所です。ダスキン本部、商品開発部の岸村さんの商品勉強会はいかがでしたか。ハーティ会でも申し上げましたが、2年程前に鹿児島で組織員大会があり初めて岸村さんの商品勉強会を受講する機会を得ました。私は、その内容の濃さにびっくりして、是非皆さんに聞いて欲しいとずっと心に誓っていました。やっと今回、ご無理を言って来て頂きました。私は、簡単に教えて貰った事をフェアーに活かせればいい位に思っていたのですが、まずハーティさんがそれぞれの商品特性を充分理解し、毎日使いこなして大好きになって頂き、その良さをロコミで少しずつ拡げて行く事が大事だなと改めて感じました。

ひとつ〃の商品に、ご利用頂くお客さまの姿を思い浮かべながら、妥協のないダスキンならではの安心安全の心を加味した本部開発者の熱い念いが込められているのです。只残念ながら、開発者の矜持と信念は加盟店現場には充分届いておらず、当然説明商品の開発精神や願いもお客さまには届いていません。スーパーに並べられた、安かろう悪かろう(人体への安全性と地球環境保護の上で)の商品とは(難しい点もありますが)一線を画したいのです。ハーティさん達のご意見も又お聞かせ下さい。

さて、平昌冬季オリンピックで大活躍した日本人選手の皆さんには、多くの感動を頂きました。忙しく一部しか見ておりませんが、特に若い人や女性がすごかったですね。若い人は、畏れやプレッシャーも少ないのでしょうか、実力以上に力を発揮されてるようにも感じました。特に女性は、覚悟と目標・夢が決まれば本当に強いですね。負けず嫌いですし、金メダルを目指すとしたら、目的完遂の最後まであきらめません。弱い男なら簡単にあきらめてしまう所を、絶対にやり抜きます。もちろん、メダルが取れるのは運にも恵まれた一部の人だけですが…。

私たちには、オリンピック選手のような真似はできませんが、それでも選手達の1/50か、1/100でも日々の努力を怠ってはいけないと思います。

社内で毎週読み合わせ勉強会に使用している「FUNAI FAX」の106号にこんな事が書かれていました。

「逃げずに人生を開こう」 船井幸雄

どんな目標であっても、それを成し遂げるには困難が伴うものです。というのは、何の苦勞もしないで達成できるようなことは、わざわざ目標にするまでもないからです。人が何かの目標に向かっていているときに、困難や障害が現れた場合、おおよそ次の二つの方法をとるものです。一つは、目標達成は無理だとあきらめて逃げ出す。もう一つは、いまはどんなに苦しくても目標を達成するまでは決して逃げない。いうまでもなく、前者のような行動をとり続けていますと、苦しいことがあると反射的に逃げ出すクセがついてしまいます。人生において「負けグセ」をつけてしまっははいけません。世の中は、ピンチのときこそチャンスだと考えた方がよさそうです。たとえばマラソンでも、自分が一番苦しいときに、齒を食いしばってスパートをかけることが、勝利するための駆け引きであると聞いたこともあります。苦しくても逃げず、齒を食いしばって耐えるには、自分の目標が具体的であればあるほど、イメージ化の力が働くものです。どんなに苦しくとも、できる限りいい方に、いい方に考えるのです。さらにいうならば、「学び」「働き」「努力し」「挑戦し」「熱望する」という人間本来の正しい生き方を実践してほしいと思います。こうした生き方はどんな時代になろうとも大事だと思います。たとえどんな状況であろうとも、プラス発想し、確信しながら、前向きに生きることで、自分自身の望みどおりの人生が拓ける可能性があることを、できるだけ確信してほしいと思っています。

少し長い文章ですが、如何でしょう。私は、誕生日を迎えた時にいつも思っていることがあります。その年が辛く苦しい時期であっても、負け惜しみではなく、今が自分の人生の中で一番良い時だ。問題は必ず解決する。そして、今現在あるのは、間違いなく誰かのせいや社会のせいではなく、全て自分のせい、自分が望んで創ってきているのだ、と。誰かに相談しアドバイスや指示を受けたとしても、最後に決めるのは自分です。あの時、もしかしたらと思うときもあるかもしれませんが、今の自分は過去の自分が決めた自分なのです。全ての人、自分自身がリーダーであり、今の貴方は貴方がなりたかった自分なのです。どんな自分でありたいか、常に理想の自分を演じて行く必要があると思います。

皆、幸せになるために一所懸命に勉強をし、働きます。しかし、その幸せの定義は、皆それぞれに異なります。ある人は、車や家を持つこと、お金持ちになることが夢であり、その事が幸せと思う。ある人は、社会や誰かの役に立ち、喜ばれる生き方が幸せだと思う。両方とも、大事なことなのでしょう。

私の大好きな言葉があります。ミャンマー一人のある長老の言葉です。

「志を持って生きる事と、自分が幸せになる事は、一体である。何故なら、志を持って生きるとは、他の人の為に役に立つ生き方をする事であり、自分が幸せを感じる時は、他の人の為に役に立った時であるから。」私は、新聞紙面で出合ったこの言葉を、自分のポリシー、理想の生き方としています。

50周年の第51期平成30年度が、まもなく始まります。どうか、心を一つに、50年間の感謝と次の50年に向けた夢と志を刻む記念の年となりますよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

来期のモットーは、「**営業強化！**」 — **全員営業、皆でフォロー！** — です。

ありがとうございました。 合掌